

特 記 仕 様 書

水産林務部森林海洋環境局成長産業課

1 摘要

01 共通仕様書

本仕様書は、北海道水産林務部森林海洋環境局成長産業課が発注する北海道栽培漁業伊達センター取水施設新設工事基本設計業務（以下「業務」という。）に適用する。

02 共通仕様書

当該業務は、『北海道建設部測量調査設計業務等共通仕様書』（以下「共通仕様書」という。）に基づき履行すること。

03 土木工事積算基準等

1 当該業務の設計図書は、北海道建設部および水産庁が制定した次の積算基準等に基づき作成している。

「漁港関係工事積算基準」、「土木事業委託積算基準」、「漁港漁場関係工事積算基準」

2 個別事項

01 土木工事数量算出要領

当該業務において、数量の算出を行う場合は次によること。また、これに定めのない事項については、業務担当員と協議すること。

「漁港関係工事数量算出要領」、「土木工事数量算出要領」

02 納品

1 電子納品

（1）当該業務は、北海道建設部制定の「情報共有・電子納品運用ガイドライン（業務編）」（以下「ガイドライン」という。）に基づき、業務書類を電子成果品で納品する業務である。

（2）電子納品の対象書類は、「ガイドライン」を参考にして業務担当員との協議により決定すること。

2 要領・基準

電子納品は、「ガイドライン」に基づき実施するほか、特に記載のない事項については国土交通省の各規程類等によること。

3 電子納品実施に伴う環境整備

（1）受託者は、電子納品の実施にあたり、必要なハード環境及びソフト環境を保有すること。

- (2) 受託者は、当該業務の契約締結後「ガイドライン」に基づき、「着手時の協議チェックシート」により利用ソフトや、電子納品対象書類等について業務担当員と協議すること。

4 成果品

- (1) 当該業務の電子納品対象書類は、電子媒体（CD-R等）により1部を電子成果品保管帳に格納して提出すること。

なお、詳細については「ガイドライン」によること。

- (2) 電子納品対象書類以外の書類については、北海道建設部測量調査設計業務等共通仕様書により提出すること。

5 その他

- (1) 電子納品及び情報共有の実施にあたり疑義が生じた場合は、業務担当員と十分協議すること。

- (2) 「情報共有・電子納品運用ガイドライン」は、北海道建設部建設政策局建設管理課ホームページに公表をしている。

(<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksk/CalsTop.html>)

03 積算起点

積算起点は次のとおりとする

- 1 積算起点：札幌市役所（大通）
- 2 測量・調査箇所・試料運搬距離：積算起点～北海道栽培漁業伊達センター（伊達市長和）（片道距離116 k m）
- 3 打ち合わせ：積算起点～北海道庁（札幌）（片道距離10 k m）
- 4 ヒアリング：積算起点～北海道栽培漁業伊達センター（伊達市長和）（片道距離116 k m）

3 業務打合せ

01 設計業務

当該業務の打合せ等は、次のとおり予定している。

なお、打合せ等回数に変更が生じた場合には、委託者と受託者との協議により設計変更する。

ただし、受託者の都合により申し出のあった打合せ等については設計変更の対象外とする。

- 1 初回打合せ（1回）

場所：北海道庁成長産業課内

3 中間打合せ（1回）

場所：北海道庁成長産業課内

2 ヒアリング（1回）

場所：北海道栽培漁業伊達センター

5 成果品納入時（1回）

場所：北海道庁成長産業課内

6 留意事項

第1回打合せ及び中間打合せを行う際は、業務担当員に実施状況等を記載した「工程表」を提出すること。

4 その他

01 貸与成果品

業務の実施にあたり、建築図面や過去の補修実績等の資料等が必要な場合は、発注者から貸与する。

02 業務内容

業務内容は、次のとおりとする。

（測量・調査業務）

・水質・底質調査業務

北海道栽培漁業伊達センターの取水施設配置検討にあたり、取水を検討する箇所において水質検査として水産用水基準5項目（pH, SS, 大腸菌群, T-N, DO）の検査を3地点、1層（底部）、1回行う。

また、当該箇所の土砂の物理試験（粒度試験、密度試験）を1回実施する。

これらについて、試験位置及び実施時期については業務担当員と協議を行い決定することとする。

（設計業務）

〈取水施設基本設計〉

取水施設検討にあたり、必要となる資料の収集(取水施設に関わる既存施設資料、波浪・降雨等の気象に係る資料)及び、施設管理者へのヒアリングを行い、施設方針を設定する。

- ・設計計画

事前に業務の目的、内容を把握し、業務の手順及び遂行に必要な計画を立案する。

- ・資料収集整理

本業務の遂行にあたり、必要となる各種資料について収集整理する。

- ・ヒアリング

今後の利用意向等の把握のため、施設管理者に対してヒアリングを実施する。

- ・取水施設基本設計

既存施設の状況、近年の類似施設の最新動向を踏まえて、経済性や最適な維持管理等を考慮し課題を抽出する。

上記を踏まえ、利用目的に応じた十分な量・水質を確保するための取水施設の設計諸元を整理し、取水施設の基本設計を行う。

- ・取送水管基本設計

上記設計を踏まえた、取水口・取水管・送水管の基本設計を行う。

- ・図面作成

選定した構造形式について、平面図、縦断図、構造図、その他必要な図面を作成する。

- ・報告書作成

設計計算書、数量計算書を作成する。

- ・照査

設計成果に関する照査を行う。

- ・設計協議

測量・調査結果に基づき施設検討に係る打合せ・報告を行う。

03 成果品

報告書 1 式（電子成果品）

1. 報告書：1式

2. 電子成果品保管帳：1式(電子媒体 CD-R 1枚)

04 記載のない事項

本仕様書に記載のない事項に疑義が生じた場合は、業務担当員と協議するものとする。